

児童発達 自己評価表

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	② 職員の配置数は適切であるか	○		・個々に応じて丁寧に支援できる体制を整えています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	・車いすのまま入れるトイレの改修工事を検討しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・毎月、全職員が参加する支援会議を行い、課題の確認と振り返りをしております。
	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		・児童発達支援のガイドラインに基づいて、年1回アンケートを実施しております。
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・ホームページで自己評価結果を公表しております。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・外部の研修に参加をしております。 ・内部研修を実施し、スキルアップに努めております。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		・アセスメントに基づき、個々のニーズに合わせ計画を作成しております。 ・標準化されたものとしては、太田ステージ、S-M社会能力検査、遠城寺式乳幼児分析的発達診断検査、Vineland-Ⅱ、LCスケールなどのアセスメントをとれる体制を整えておりますが、必要に応じて使っているため、共通して使用しているものではありません。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○	・ガイドラインから必要な項目を選択して支援内容を設定する形ではなく、個々の課題に合わせて計画を作成しております。 ガイドラインに沿った支援が提供できるよう検討して参ります。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・定期的な会議と打ち合わせを行いながら進めております。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	関係機関や保護者との連	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	
㉑		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・マザーズホームや併用している保育所等、病院の専門職との連携をしています。
㉒		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		・地域の課題でもあるので、関係機関と連携して参ります。
㉓		医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		
㉔		保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		

連携関係機関や保護者との連携	②5	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・サポート手帳、就学シート等を活用して情報提供をしております。また、必要に応じて連携会議を行っております。
	②6	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	②7	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	・保育所等との交流は行っていませんが、地域の公園や資源等を活用して参ります。
	②8	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		
	②9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	③0	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	・必要に応じて、他の機関が行うプログラムの情報提供、連携を行っています。
保護者への説明責任等	③1	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	③2	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか		○	・ガイドラインを用いた説明はしていませんが、支援内容の説明と支援計画の同意を得て行っております。
	③3	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	③4	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・父母の会はありませんが、保護者参観を実施して、交流の機会を設けております。
	③5	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	③6	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・必要に応じて、お便りを配布しております。連絡については、マチコメールを活用しております。 ・活動概要や様子について発信してほしいとの要望もありますので、今後、更に充実させて参ります。

	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		・事業所としては実施できておりません。 ・法人行事で地域住民との交流機会を作っています。
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		・「マニュアルがあるの知らない」「訓練しているのかわからない」とのご指摘をいただきました。保護者に周知できるよう努めて参ります。
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・事業計画に定め、定期的実施しております。
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		・予防接種については、未確認です。今後、ご家族に確認を行って参ります。
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・指示書はいただいておりますが、ご家族から医師の指示をお聞きし、対応しております。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・毎月、全職員が参加する支援会議内で共有しております。
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・外部の研修に参加しております。また、内部研修を実施し、共通理解を図っております。他に、法人内研修として年1回権利擁護に関する研修を行っております。
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		・策定したマニュアルに基づいて行っております。

